

令和6年度 在宅医療・介護連携推進事業活動報告

★ 出前講座「人生会議」開催

「人生会議」を広く市民の皆様に周知することを目的に、各包括支援センターに協力いただき開催。

開催日	会場	包括支援センター
6月28日	仙北地区活動センター	イーハトブ
7月31日	松園地区活動センター	松園・緑が丘
8月20日	大慈寺老人福祉センター	五月園
9月13日	本宮1丁目公民館	※市民より依頼
10月1日	みたけ老人福祉センター	みたけ・厨川
10月7日	上永井公民館	飯岡・永井
10月10日	上米内老人福祉センター	浅岸和敬荘
11月5日	アイーナ6階活動室	盛岡駅西口
11月13日	専立寺	仁王・上田
11月25日	薮川公民館	玉山
11月26日（AM）	厨川老人福祉センター	青山和敬荘
11月26日（PM）	津志田老人福祉センター	川久保

令和6年度は11ヶ所の包括支援センターを訪問し「人生会議」について市民への周知活動の必要性和、どのような内容をどのように伝えていくのかを説明しご理解いただいたうえで、地域の高齢者へお声がけいただきました。参加者は10名程度とし、厚生労働省が作成した漫画などを基に「人生会議」についてイメージできる簡単なスライドを見ていただきました。また、岩手県医師会が作成した「わたしの生きるノート」を活用し、自身のこれからについて、人生の最期をどのように過ごしたいか、話し合う事、伝えることの必要性について説明しました。人生会議について興味を示される高齢者の方が多く「わかりやすかった」と評価をいただきました。



★ 在宅医療・介護多職種研修会

第1回

テーマ：行動変容のための
ヘルスコミュニケーション

日時：令和6年7月25日（木）
18：45～20：45

講師：奥原 剛 氏
東京大学大学院医学系研究科
医療コミュニケーション学分野 准教授

盛岡市内の医療機関・介護事業所等に勤務されている方を対象に開催し、医師・看護師・主任介護支援専門員など79名の参加がありました。

人の興味を引き、わかりやすく伝え、考え方を変化させ、記憶に刻みつけて行動をとってもらうために「何を」「どう」伝えたらよいかということを学ぶ目的で開催しました。人を動かすヘルスコミュニケーション10原則について動画や曲を交え楽しい研修会となりました。

第2回

テーマ：介護職と医療職の連携が
うまくいかないのはなぜ？

日時：令和6年10月22日（火）
18：45～20：45

講師：宮下 公美子氏
介護福祉ライター

盛岡市内の医療機関・介護事業所等に勤務されている方を対象に開催し、医師・看護師・主任介護支援専門員など51名の参加がありました。

現場目線からの情報発信とし、講師自らが社会福祉士・公認心理師の資格を持ち実際経験した事柄を交えご講義いただきました。職種によって視点がちがう事や、医療職・介護職に関わらず相手の事を理解することの必要性を学びアサーティブな自己表現、思いの伝え方、相手を傷つけない伝え方など多くの学びがありました。



在宅医療・介護多職種事例検討会

第1回

テーマ：高齢者の救急搬送時の課題
～多職種間での相互理解を深める～

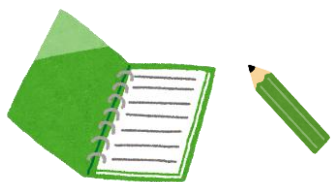
日時：例話7年2月7日（金）

13：45～15：45

講師：高橋 潤哉 氏

盛岡地区広域消防組合消防本部
警防課 救急係長

盛岡市内の医療機関・介護事業所等に勤務されている多職種43名が参加し、事例を通して高齢者の救急搬送時の課題について意見交換を行いました。多職種の相互理解につながるようメンバー構成を行ったことで情報共有の必要性など気づくことが多かった。また、講義の中で支援者が課題と捉えていた救急搬送時の救急車への同乗等について説明があり、既存の連絡票の見直しや利用について考えるいい機会となった。



第2回

テーマ：末期がん患者との向き合い方について

～人生最終段階における意思決定支援から在宅での看取りまで～

日時：令和7年3月12（水）

18：45～20：45

講師：高橋 進 医師
中津川病院院長

41名が参加し、末期がん患者の在宅での看取りまでを想定し、病院から在宅へ、本人の意思決定に基づき切れ目ない医療・介護の支援について多職種それぞれの思いや考え方を共有することを目的に行った。グループ構成は、顔の見える関係性が必要と思われる事業所間で、介護職と医療職が直接意見交換できるように設定した。また、高橋先生からは、本人の意思決定に基づき支援することの重要性を再確認できる講義であった。



地域ケア会議等出席

月 日	包括支援センター	内 容	月 日	包括支援センター	内 容
5月16日	松園・緑が丘	令和6年度松園・緑が丘地区居宅連絡会医療連携について（中津川病院院長 高橋進氏）	9月10日	イーハトーブ	「子ども支援から家族支援への展開」
6月27日	浅岸和敬荘	第1回米内・山岸地区地域ケア会議医療連携について（中津川病院院長 高橋進氏）	9月12日	飯岡・永井	テーマ「身寄りのない方の支援を考える」（入口編）～利用者・事業所が困らない支援とは～
7月11日	イーハトーブ・川久保・希望の里・千年苑	第1回包括・ランチ勉強会「身寄りのない方への支援を考える」	10月17日	松園・緑が丘	地域ケア会議事例検討会「岩手の夏も暑くなりました。エアコンを嫌う高齢者の熱中症対策を一緒に考えて見ませんか」
7月11日	イーハトーブ	第1回盛南地区ケアマネ連絡会研修会「盛岡市くらしの相談室の概要や取組について」	10月18日	仁王・上田	「ICTを用いた医療介護情報共有システムについて」
7月26日	仁王・上田	令和6年度地域ケア会議（ケアマネ対象の研修会）事例「身寄りのない方への入退院時における介護支援専門員の支援について」シャドウワーク	12月11日	玉山	第一部：在宅酸素療法について 在宅酸素機器の使用方法和注意点について 第二部：グループワーク、発表
8月1日	松園・緑が丘	令和6年度第1回松園・緑が丘地域ケア会議事例検討会テーマ「下半身麻痺のがん患者との向き合い方について」～20段の階段を降りて先進治療を受けたい～	1月24日	盛南圏域医療介護連携研修会（盛南地区地域ケア会議）	「みんながつながる医療介護連携 ～誰ひとり取り残さない支援のあり方を考える～」 パネリスト：三浦 誘導・後片付け：佐藤係長 受付：滝村
8月27日	飯岡・永井	自立支援型地域ケア会議「わちゃわちゃ会議」	3月18日	盛南圏域事例検討会（盛南地区地域ケア会議）	「自宅でおひとりで亡くなられた事例について ～7日間のかかわりを通して振り返る～」